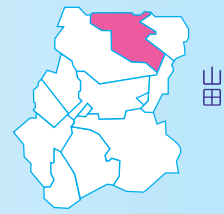
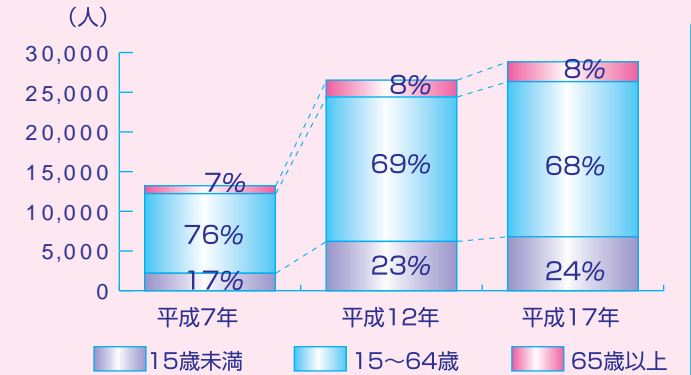


山田地区



*人口 約28,800人
 *世帯数 約10,100世帯
 *平均世帯人員 2.84人
 *平均年齢 34.6歳
 (平成17年3月現在)



目標1 顔の見える関係から地域のネットワークをつくろう!

現状と課題

地域の中で顔の見える関係がとりにくく、災害時の助けあいへの不安などがあります。身近な地域のネットワークが必要です。

これからこんなことに取り組みます!

- ◆町内会に入っていない人にも情報が伝わるように、日常的に声をかけあい、PRの方法を工夫していきます。
- ◆地域の行事や活動に、参加しやすいきっかけづくりをします。
- ◆災害時の助けあいの方法について、障害者、高齢者など多くの人と一緒に話しあっていきます。

【推進主体】

町内会、民生委員児童委員
保健活動推進員など



お神輿を担ぐ集い



ただいま活動中!



このほかにも地域の活動があります

山田地区「わ」の会 (地域支えあい連絡会)

〔子育て支援〕

育児教室、北山田「ママの広場」、南山田「ママと子の憩いの場」
「新米ママ集まれ」 (子育て支援)

〔高齢者〕

南山田おしゃべり会 (高齢者おしゃべり会)
南山田末広会、北山田富士クラブ、すみれ会、悠々倶楽部 (老人クラブ)
ふれあい友遊 (地区リハビリ)、健康リーブくらぶ (体操)
ふれあい昼食会、健康食ボランティア花ごよみ

目標2 まちぐるみで子どもや青少年の育成に関わろう!

現状と課題

子どもや青少年を地域で見守っていく必要があります。
また、子育て中の親子が、気軽に集まれる場が求められています。

これからこんなことに取り組みます!

- ◆子どもや青少年が地域とつながりをもつ機会を増やしていきます。
- ◆子育て世代が自由に集う場を作るなど、支援していきます。

赤ちゃん会卒業生が、地域の町内会館で集まっています。



ふれあい昼食会

【推進主体】

町内会、民生委員児童委員、保健活動推進員、青少年指導員、小・中学校など

目標3 高齢者・障害者の支援をすすめていこう!

現状と課題

1人暮らし高齢者や高齢者夫婦世帯が増えています。困ったときに、お互いに支えあえるしくみづくりが必要です。

これからこんなことに取り組みます!

- ◆1人暮らし高齢者や高齢者世帯、障害者に、地域で声かけをしていきます。
- ◆高齢者・障害者の外出を支援するため、送迎の取組を続けます。
- ◆障害者や高齢者などだれもが気軽に集まれる場づくりを考えていきます。

転倒骨折予防教室の卒業生が、活動を継続しています。

退職後、地域ケアプラザで活躍したり、地域にとけこもうとしている人もいます。

【推進主体】

町内会、民生委員児童委員、地域ケアプラザなど